



おしどり相談

問 不妊手術の方法を教えて下さい。最近この手術を受けた人があるといいますが一体よいことあるのか悪いことあるのか。

答 不妊手術の方法には、男性が行う精液採取法と女性側の行

う卵巣穿刺法といふ大きく分け

月経は手術前と変わらぬ普通あります。

男が受けた手術は精子を送る管を

途中で結び、又は切り離してしま

うで娘の卵巣を入らぬように

する方法です。精子の含まぬ精液

は出ますから、割溝精液の量な

ど殆ど零のままでです。手術は

簡単で入院の必要もない位です。

女が受けた手術は卵巣の管を

途中で結ぶか切らばなししてしま

い、卵が半身の中下りて来ない

で精子は子宮より上に行か

ねるをする手術です。

卵巣は少しありませんから、

卵巣穿刺といふ大きく分け

月経は手術前と変わらぬ普通あり、女が男のようになつたら、中

時は女が男のよう体であった

いと感じます。

男は単に肉体的だけ生きて

いますが、あとで隠れを残すことが

あります。隠れの心配がないことが何

いません。精神的なもの、感情や

気持も日常生活に深い影響があり

ます。子供は三人で十分とれる時

間隔の場合は少し多いようです

男の行う手術にも、女の行う

手術としても、手術がうまく行き

居ても、もう一人欲しくなる

ことは、隠れの心配がないことが何

いません。精神的なもの、感情や

気持も日常生活に深い影響があり



昭和3年3月2日

三 和 新 報

第三種郵便物認可

四十貫の大イノシシ射止も 子は六人がかりで生捕り

三和村下永井阿部市三郎さんは毎年イノシシ狩りを行つてゐる。ベランだが九日午後三時ころ好間村大利地内の山林で大イノシシを発見、見事一発で射止めた。

同日、赤井嶽明神平地内で子イノシシを発見、見事一発で射止めた。

じめ桶田重夫、鈴木定美、鈴木正男、宗像三四吉、阿部範夫さんの六人がかりで生捕り鼻高々と部落に帰つた。

輸出入は二十倍に増

小名浜港の整備計画

小名浜港は「羅國際貿易港として浮上つてきた。そこで県小名浜港務所ではこれ大型貨物船の受け入れ態勢を整へようとしているが、将来の小名浜港がどのように変わらうかの整備計画を三十一日発表した。

外の寒風をさむに常磐市湯本一小

なの輸出入は昭和四十年度に四五十トンと現在よりもサツ

と十倍もの量となることが見込まれている。これは小名浜港

が三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などは

七年前の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

表した。

計画によるとますます貨物取扱いの面では三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などを

七年后の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

表した。

外の寒風をさむに常磐市湯本一小

なの輸出入は昭和四十年度に四五十トンと現在よりもサツ

と十倍もの量となることが見

込まれている。これは小名浜港

が三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などを

七年前の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

表した。

外の寒風をさむに常磐市湯本一小

なの輸出入は昭和四十年度に四五十トンと現在よりもサツ

と十倍もの量となることが見

込まれている。これは小名浜港

が三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などを

七年前の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

表した。

外の寒風をさむに常磐市湯本一小

なの輸出入は昭和四十年度に四五十トンと現在よりもサツ

と十倍もの量となることが見

込まれている。これは小名浜港

が三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などを

七年前の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

表した。

外の寒風をさむに常磐市湯本一小

なの輸出入は昭和四十年度に四五十トンと現在よりもサツ

と十倍もの量となることが見

込まれている。これは小名浜港

が三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などを

七年前の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

表した。

外の寒風をさむに常磐市湯本一小

なの輸出入は昭和四十年度に四五十トンと現在よりもサツ

と十倍もの量となることが見

込まれている。これは小名浜港

が三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などを

七年前の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

表した。

外の寒風をさむに常磐市湯本一小

なの輸出入は昭和四十年度に四五十トンと現在よりもサツ

と十倍もの量となることが見

込まれている。これは小名浜港

が三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などを

七年前の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

表した。

外の寒風をさむに常磐市湯本一小

なの輸出入は昭和四十年度に四五十トンと現在よりもサツ

と十倍もの量となることが見

込まれている。これは小名浜港

が三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などを

七年前の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

表した。

外の寒風をさむに常磐市湯本一小

なの輸出入は昭和四十年度に四五十トンと現在よりもサツ

と十倍もの量となることが見

込まれている。これは小名浜港

が三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などを

七年前の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

表した。

外の寒風をさむに常磐市湯本一小

なの輸出入は昭和四十年度に四五十トンと現在よりもサツ

と十倍もの量となることが見

込まれている。これは小名浜港

が三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などを

七年前の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

表した。

外の寒風をさむに常磐市湯本一小

なの輸出入は昭和四十年度に四五十トンと現在よりもサツ

と十倍もの量となることが見

込まれている。これは小名浜港

が三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などを

七年前の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

表した。

外の寒風をさむに常磐市湯本一小

なの輸出入は昭和四十年度に四五十トンと現在よりもサツ

と十倍もの量となることが見

込まれている。これは小名浜港

が三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などを

七年前の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

表した。

外の寒風をさむに常磐市湯本一小

なの輸出入は昭和四十年度に四五十トンと現在よりもサツ

と十倍もの量となることが見

込まれている。これは小名浜港

が三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などを

七年前の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

表した。

外の寒風をさむに常磐市湯本一小

なの輸出入は昭和四十年度に四五十トンと現在よりもサツ

と十倍もの量となることが見

込まれている。これは小名浜港

が三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などを

七年前の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

表した。

外の寒風をさむに常磐市湯本一小

なの輸出入は昭和四十年度に四五十トンと現在よりもサツ

と十倍もの量となることが見

込まれている。これは小名浜港

が三十一年度に十八万二千

八百トンの移出があつた鉱油石炭、コークス、硫化鉄などを

七年前の昭和四十年度には八十

三万三千トンと約四倍半にハネ

ましこが見込まれ、確安、過

